

日本トレンド・セレクト 日本トレンド・マネーポートフォリオ

運用報告書（全体版）

第30期（決算日 2026年1月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「日本トレンド・セレクト」の「日本トレンド・マネーポートフォリオ」は、2026年1月13日に第30期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	1996年12月2日から2030年1月11日までです。
運用方針	主としてわが国の公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をはかります。
主要運用対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 なお、収益分配金額は1万円当たり10円以上10円単位とします。 ただし、分配対象額が1万円当たり10円未満の場合には分配を行ないません。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

<952206>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落			
26期(2022年1月11日)	円 10,073		円 0		% 0.0	% 81.3	百万円 2,357
27期(2023年1月11日)	10,054		0		△0.2	93.1	2,091
28期(2024年1月11日)	10,073		0		0.2	83.4	2,211
29期(2025年1月14日)	10,073		0		0.0	73.7	2,034
30期(2026年1月13日)	10,085		0		0.1	70.7	2,121

(注) ファンドの商品性格に適合する、適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

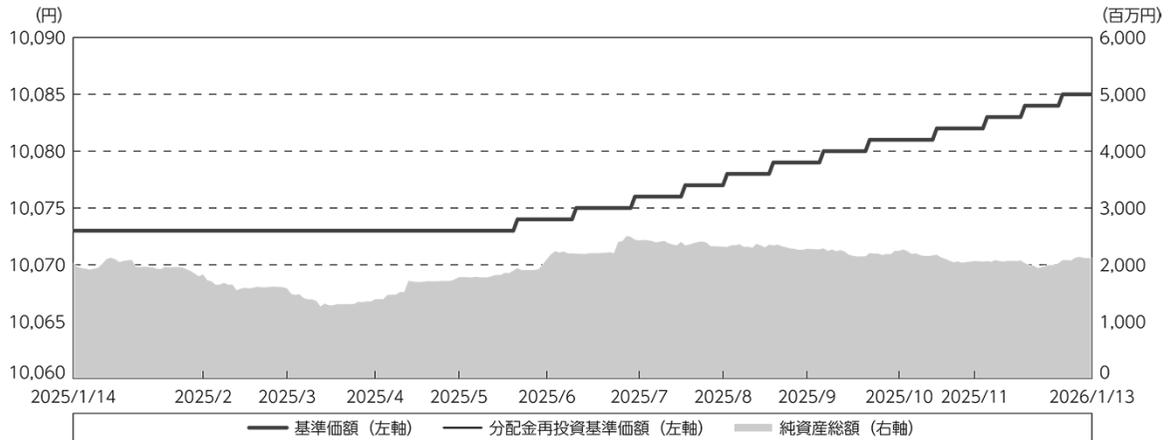
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期首) 2025年1月14日	円 10,073		% -		% 73.7
1月末	10,073		0.0		77.0
2月末	10,073		0.0		87.4
3月末	10,073		0.0		88.2
4月末	10,073		0.0		86.1
5月末	10,073		0.0		73.0
6月末	10,074		0.0		76.2
7月末	10,076		0.0		73.2
8月末	10,077		0.0		76.7
9月末	10,079		0.1		78.0
10月末	10,081		0.1		92.7
11月末	10,082		0.1		76.6
12月末	10,085		0.1		67.3
(期末) 2026年1月13日	10,085		0.1		70.7

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2025年1月15日～2026年1月13日)

期中の基準価額等の推移



期 首：10,073円

期 末：10,085円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 0.12% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2025年1月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をはかることを目標に運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

投資環境

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年1月と12月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.74%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.24%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.68%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「日本トレンド・セレクト」においてスイッチング（乗り換え）する場合に、スイッチング先の決定や買い付けタイミングを図る目的で一時的にご利用いただくファンドです。このため、資金の流動性と安定収益の確保を目標とし、純資産規模を考慮しながら、コール・ローンを活用しつつ短期の公社債に投資する運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第30期
	2025年1月15日～ 2026年1月13日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	364

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

引き続き、資金の流動性と安定収益の確保を目標とし、金利環境および純資産規模を考慮しながら、原則として金銭信託並びにコール・ローンを活用しつつ短期の公社債に投資する運用を行いません。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2025年1月15日～2026年1月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 61	% 0.603	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(52)	(0.516)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0.032)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.000	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	61	0.603	
期中の平均基準価額は、10,076円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

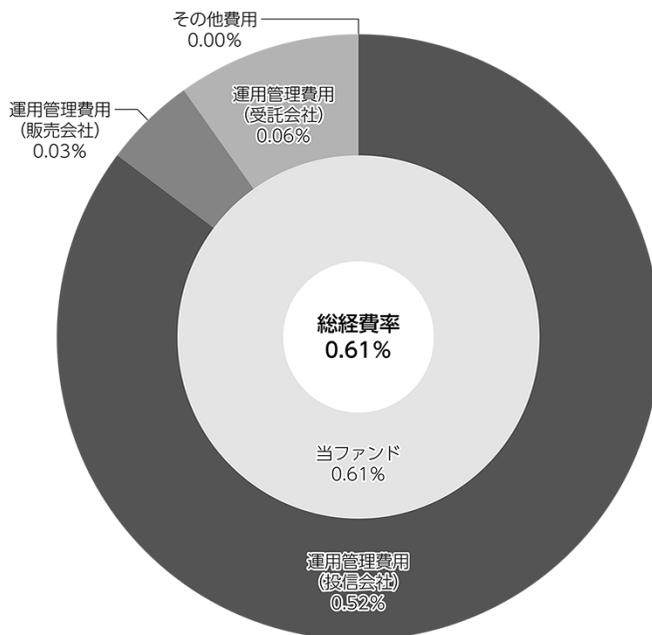
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.61%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年1月15日～2026年1月13日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 299,724	千円 199,905 (600,000)
	地方債証券	2,881,872	200,018 (1,980,000)
	特殊債券	—	— (200,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月15日～2026年1月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年1月15日～2026年1月13日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年1月15日～2026年1月13日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年1月13日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,500,000 (1,500,000)	1,500,575 (1,500,575)	70.7 (70.7)	— (—)	— (—)	— (—)	70.7 (70.7)
合 計	1,500,000 (1,500,000)	1,500,575 (1,500,575)	70.7 (70.7)	— (—)	— (—)	— (—)	70.7 (70.7)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
地方債証券	%	千円	千円		
第8回東京都公募公債(20年)	2.36	300,000	300,910	2026/3/19	
第179回大阪府公募公債(5年)	0.001	100,000	99,985	2026/1/28	
平成28年度第1回愛知県公募公債(10年)	0.08	100,000	99,802	2026/4/28	
平成27年度第5回広島県公募公債	0.41	200,000	200,004	2026/1/26	
平成27年度第9回埼玉県公募公債	0.235	200,000	199,926	2026/2/25	
令和3年度第1回福岡県公募公債	0.01	100,000	99,839	2026/4/20	
令和3年度第2回神戸市公募公債(5年)	0.01	300,000	299,478	2026/4/13	
第8回横浜市公募公債(20年)	2.4	200,000	200,628	2026/3/20	
合 計		1,500,000	1,500,575		

○投資信託財産の構成

(2026年1月13日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円	%	千円	%
	1,500,575	70.0		
コール・ローン等、その他	644,183	30.0		
投資信託財産総額	2,144,758	100.0		

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,144,758,091
コール・ローン等	639,329,607
公社債(評価額)	1,500,575,658
未収利息	2,553,506
前払費用	2,299,320
(B) 負債	23,212,478
未払解約金	19,252,792
未払信託報酬	3,954,769
その他未払費用	4,917
(C) 純資産総額(A-B)	2,121,545,613
元本	2,103,648,855
次期繰越損益金	17,896,758
(D) 受益権総口数	2,103,648,855口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,085円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,020,054,712円、期中追加設定元本額は5,414,769,617円、期中一部解約元本額は5,331,175,474円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.0085円です。

○損益の状況 (2025年1月15日～2026年1月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	8,952,303
受取利息	8,952,303
(B) 有価証券売買損益	△ 882,637
売買益	2,063,211
売買損	△ 2,945,848
(C) 信託報酬等	△ 6,611,598
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,458,068
(E) 前期繰越損益金	16,055
(F) 追加信託差損益金	16,422,635
(配当等相当額)	(74,281,594)
(売買損益相当額)	(△57,858,959)
(G) 計(D+E+F)	17,896,758
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	17,896,758
追加信託差損益金	16,422,635
(配当等相当額)	(74,281,594)
(売買損益相当額)	(△57,858,959)
分配準備積立金	2,425,790
繰越損益金	△ 951,667

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2025年1月15日～2026年1月13日)は以下の通りです。

項 目	2025年1月15日～ 2026年1月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,340,705円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	74,281,594円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	85,085円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	76,707,384円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	364円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2025年1月15日から2026年1月13日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第56条の2）
- 当ファンドについて、委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更したため、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第1条）